一般財団法人 神戸在宅医療･介護推進財団 【事業報告書･概要版】

■財団の概要

1. 財団の設立　昭和62年7月
　平成28年4月に、本格的な超高齢社会を迎えるにあたり、神戸市における地域包括ケアシステム構築の推進団体として、今後の事業展開が分かりやすく明確になるように、一般財団法人神戸在宅ケア研究所から名称変更。
2. 基本財産　100，000千円
　（神戸市医師会:45百万円、神戸市:35百万円、こうべ市民福祉振興協会:20百万円）
3. 職員数、役員等
　･職員数(役員除く): 447名 ･役員　評議員:15名･理事5名･監事2名

神戸リハビリテーション病院

【全床回復期リハビリテーション病棟】　**病床数:１８０床**

●脳血管疾患等の患者の家庭・社会復帰を目的とし、リハビリテーションを主として医療・看護サービス等を提供する神戸リハビリテーション病院を運営した。引き続き、急性期病院との連携による重症患者の受入れ、在宅復帰率の向上、リハビリテーションの充実に努めた。

【令和６年度実績】延入院患者数 59,718人　延外来患者数 3,597人
【令和５年度実績】延入院患者数 56,438人　延外来患者数 2,449人

■内部障害リハビリテーションの推進

・今後、心疾患及び呼吸器疾患等の内部障害患者の増加が見込まれているが、民間の回復期病院では専門医が少ないことから患者の受け入れが進んでいないため、心疾患及び呼吸器疾患等の内部障害患者のリハビリテーションを実施し、再入院の防止に努めた。
・さらに、新たに外来で心疾患や呼吸器疾患に対するリハビリテーションに取り組んだ。
【令和6年度実績】心疾患 48人 呼吸器疾患 43人
【令和5年度実績】心疾患 26人 呼吸器疾患 21人

介護老人保健施設　リハ･神戸

●病状が安定期にある要支援、要介護者に対して、看護・介護・リハビリテーションを中心にサービスを提供し、家庭復帰と在宅生活を支援する施設として介護老人保健施設リハ･神戸を運営した。　**入所定員:９０人　通所定員:３０人/日**

【令和６年度実績】延入所者数 29,128人 延通所者数7,041人
【令和５年度実績】延入所者数 29,288人 延通所者数6,870人

在宅支援事業

訪問看護事業

●住み慣れた地域で療養生活の支援と介護者の負担軽減を図るため、市内4ヵ所で訪問看護ステーションを運営し、訪問看護及び訪問リハビリテーションを実施した。

【令和６年度実績】訪問回数 54,778回（うち訪問リハ回数 16,128回）
【令和５年度実績】訪問回数 54,426回（うち訪問リハ回数 14,798回）

■医療的ケア児への訪問看護

・医療技術の進歩等を背景として、日常生活を営むためにたんの吸引や経管栄養などの医療的ケアを要する状態にある子どもの数が増えているが、地域の訪問看護体制が十分ではないため、小児の訪問看護に取り組んだ。

【令和7年3月現在】利用者数　東灘 3人 しあわせ　5人 兵庫 3人 西部 27人 計38人
【令和6年3月現在】利用者数　東灘 6人 しあわせ　7人 兵庫 3人 西部 26人 計42人
【令和5年3月現在】利用者数　東灘 6人 しあわせ 10人 兵庫 2人 西部 28人 計46人

・また、医療的ケア児が在籍する神戸市立学校園へ訪問し、医療的ケアを実施した。
・神戸市全体で小児訪問看護ができる看護師の増加、育成を目的として、令和４年７月に「小児在宅医療ネットワーキング」を立ち上げた。小児訪問看護に取り組む看護師の悩みや課題の共有、事例検討などを通じて顔の見える関係づくりや小児看護の知識・技術の向上支援に取り組んだ。
・同じ医療的ケア児を看護する他の訪問看護ステーションに同行し、技術指導を実施した。

居宅介護支援事業（えがおの窓口）

●介護保険制度におけるサービス利用計画の作成･相談及び要介護認定の申請代行の窓口として、市内5ヵ所で居宅介護支援事業を実施した。

【令和６年度実績】ケアプラン管理延数 7,074件 更新認定調査件数 1,138件
【令和５年度実績】ケアプラン管理延数 6,540件 更新認定調査件数 1,387件

地域包括支援センター事業（あんしんすこやかセンター）

●高齢者が住み慣れた地域で、尊厳あるその人らしい生活を継続することができるようにするために、介護予防をはじめ高齢者の状態やその変化に応じた介護サービス、医療サービスまでの様々なサービスが切れ目なく提供されるよう、必要な支援を包括的に行う地域包括支援センターを市内3ヵ所で運営した。（神戸市委託事業）

【令和６年度実績】相談延件数 19,823件 介護予防ケアプラン管理延数 11,793件
【令和５年度実績】相談延件数 16,106件 介護予防ケアプラン管理延数 11,350件

医療介護サポートセンター事業

●在宅医療と介護の連携を支援するため、中央区、北区を除く7区の医療介護サポートセンターにコーディネーターを配置するとともに、全区のコーディネーターの研修等を実施した。（神戸市委託事業）

【令和6年度実績】研修実施回数 11回 【令和5年度実績】研修実施回数 11回

認知症に関する支援事業

認知症初期集中支援事業

●「認知症の人にやさしいまちづくり条例」に基づき、認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域・環境で安全かつ安心して暮らし続けられるよう、認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」（愛称「こうべオレンジチーム」）を配置し、関係機関との連携を図り、福祉・医療サービスに繋げるとともに、認知症神戸モデルの診断制度を説明し、早期診断・早期対応に向けた支援を実施した。（神戸市委託事業）

【令和６年度実績】新規対応件数 184件 自宅訪問件数 1,089件 自宅外訪問件数 1,029件
【令和５年度実績】新規対応件数 189件 自宅訪問件数 1,093件 自宅外訪問件数 1,091件

こうべオレンジダイヤル

●市民が気軽に認知症について相談いただけるよう、認知症に関する総合電話相談窓口として、「こうべオレンジダイヤル」の運営を行った。（神戸市委託事業）

【令和６年度実績】相談受付件数 822件 【令和５年度実績】相談受付件数 864件

住宅改修助成事業等

●在宅における高齢者等を支援するため、住宅改修助成事業及び介護保険の住宅改修工事実地調査を行った。（神戸市委託事業）

●住宅改修助成事業
要介護認定等を受けている高齢者及び障害者のための住宅改修について、専門チームによる訪問相談及び改修費用の助成・貸付に関する業務を行った。
【令和６年度実績】申込件数 398件 完了件数 352件【令和５年度実績】申込件数 361件 完了件数 352件

●介護保険住宅改修工事実地調査
介護保険の住宅改修工事のうち現地確認が必要である案件について、住宅を訪問し、介護保険上の申請･許可の内容に適合していることの確認を行った。
【令和６年度実績】検査件数28件 【令和５年度実績】検査件数30件

急性期･回復期･生活期リハビリテーションを包括する一体化プログラムの構築

●神戸市と当財団が事務局として運営する地域一体化リハビリテーションコンソーシアム（キュア神戸）では、急性期・回復期・生活期リハビリテーションを包括する一体化プログラムを構築し、地域において切れ目のない多職種による疾病管理プログラムを提供し、新しいリハビリテーションモデルを通じた地域包括ケアシステムの構築に資する取り組みを進めている。多くの疾患の中で内部障害、特に「心不全パンデミック」に対応すべく、心疾患を先行して令和5年３月から開始し、また同年８月から呼吸器疾患に対して一体化プログラムの運用を始めた。

CURE KOBE
地域一体化プログラム

【令和６年度実績】
・心疾患127名、呼吸器疾患63名、計190名の患者に実施
・内部障害リハビリに対応できる医療スタッフの育成のための研修を12回実施（延べ2,042名参加）

収　支　状　況

（単位：千円）

会計区分	収支区分	R５決算	R６決算	R７予算	決算比較（R6－R5）
全　体	収益	4,046,032	4,136,575	4,209,597	90,543
	費用	4,003,340	4,155,642	4,193,796	152,302
	差引	42,692	△ 19,067	15,801	△ 61,759
病院事業	収益	2,525,336	2,590,810	2,587,615	65,474
	費用	2,439,019	2,541,875	2,557,945	102,856
	差引	86,317	48,935	29,670	△ 37,382
老人保健施設事業	収益	555,561	561,052	583,528	5,491
	費用	553,061	578,616	582,067	25,555
	差引	2,500	△ 17,564	1,461	△ 20,064
訪問看護等事業	収益	737,482	741,874	799,920	4,392
	費用	771,910	775,962	798,950	4,052
	差引	△ 34,428	△ 34,088	970	340
その他	収益	227,653	242,839	238,534	15,186
	費用	239,350	259,189	254,834	19,839
	差引	△ 11,697	△ 16,350	△ 16,300	△ 4,653